



# パイロット通信 3号

平成 29 年 6 月 21 日 (水)

## ①第 3 回「学びの変革」パイロット校事業に係る校内授業研究会について

6 月 19 日 (月) に第 3 回校内授業研究会を実施しました。1 年生の社会科の授業で「各国でのカレーの食べ方の違い」について学習をしました。各国のカレー料理の写真をもとに、なぜその食文化になったのかを降水量や気候に注目しながら学びを深めていく授業を、いま流行の R P G (ロールプレイングゲーム) のオリジナル版を教員が創作し授業を進めていきました。最後のボスとの戦いでは、今まで学習してきたことが使えない場面も盛り込まれており、コマンドの中にある「地理資料集を使う」などの項目を使って、生徒は知らず知らずのうちに様々な情報を収集し、その情報を結びつけながら「食文化」についてより深く学びました。授業後の生徒アンケートでは「今日の授業は好き、楽しい、わかりやすい」と肯定的に回答した生徒は 100%となり、大きな効果があったことを実感しました。



## ②第 4 回「学びの変革」パイロット校事業に係る校内授業研究会について

6 月 21 日 (水) に第 4 回校内授業研究会を実施しました。1 年生の国語科の授業で「自分で選んだ句を発句として連句をつくり、評価し合おう」という授業を行いました。東日本大震災で被災した当時小学生だった児童が震災 2 ヶ月後に詠んだ上句と、震災 5 年後に中学生となり再び詠んだ上句を題材として取り上げました。この上句は教科書にも取り上げられており、生徒の心をつなぐ連句として全国の中学校の国語の授業でも取り上げられています。生徒はまだ見ぬ友の句に思いをつなげ、班での話し合い学習から連句を創造していきました。できあがった連句の中から、班で一句選出し、全体での交流へとつなげていきました。連句の創作活動と友だちとの交流を通して、句の学習はもちろん人の心を通わせ繋ぐ学習にもなりました。授業後の生徒アンケートでは「今日の授業はわかりやすい」と肯定的に回答した生徒は 97.1%となり、大きな効果があったことを実感しました。



### 生徒がつくった作品の一例

- ・みあげれば がれきの上に こいのぼり 希望の光は 心の中に
- ・逢いたくて でも会えなくて 逢いたくて 忘れられない あの日の笑顔
- ・窓の外 聞こえてくるのは 命の音 帰ってくるのは 昔の思い出